

# 2009年3月期決算説明会

2009年5月

新コスモス電機株式会社

(証券コード:6824 ジャスダック証券取引所)

# 目次

- . 会社概要・事業内容
- . 2009年3月期決算概況
- . 2010年3月期業績予想
- . トピックス

# ・会社概要・事業内容

# 会社概要

- 社名 新コスモス電機株式会社
- 本社 大阪市淀川区三津屋中2丁目5番4号
- 代表者 代表取締役社長 重盛 徹志
- 設立 1960年6月
- 事業内容
  - ・各種ガスセンサの研究開発及び製造
  - ・ガス警報器・検知器の製造及び販売、メンテナンス
- 資本金 1,460百万円(2009年/3月末)
- 連結子会社 4社
- 従業員数 408名(単体)、532名(連結)  
(2009年/3月末)
- 主な販売先 大阪ガス、岩谷産業、東京ガス  
東邦ガス、東京電力、大陽日酸等



# ネットワーク

本社

支社・支店・営業所 (10カ所)

出張所 (8カ所)

海外拠点 (3カ所)

工場 (4カ所)



2008年10月

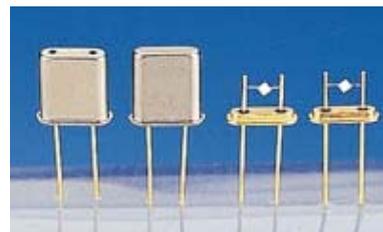
志摩工場・姫路出張所

2009年4月

京滋出張所

を開設

# 当社の特徴



## ガスセンサのラインナップ

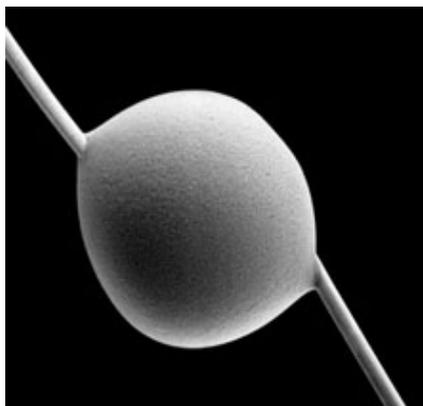
# 当社の特徴

## ガス警報器の専門メーカー

世界で初めて家庭用ガス警報器を開発  
家庭用ガス警報器で業界ナンバーワンのシェア  
高感度(1ppm)半導体式センサを用いた工業用ガス警報器の開発  
高度なセンサ技術力で、家庭用から工業用までラインナップ

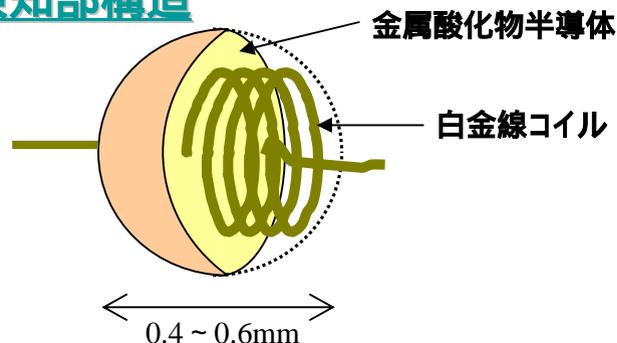
## 優れた技術開発力

技術力の融合を目指し、この4月に「技術開発本部」を設置  
国内400件以上、国外30件以上の知的財産権を獲得



熱線型半導体式センサ拡大写真

### 検知部構造



## 海外戦略

中国に合弁会社および現地法人を設立

## 品質

ISO 9001  
トレーサビリティシステム  
長期特性試験

## 環境

ISO 14001  
チーム マイナス6%への参加

## 健全経営

設立4期以降46年にわたり黒字、実質無借金経営

# ガス警報器市場における当社の位置づけ

## 家庭用ガス警報器市場

国内市場:約200億円と推測

家庭用ガス警報器普及率 都市ガス用:約40% LPガス用:約80%

## 当社シェア

約40% (都市ガス用約60%、LPガス用約30%)

## 工業用定置式ガス検知警報器市場

国内市場:約200億円と推測

当社シェア約30%

## 業務用携帯型ガス検知器市場

国内市場:約110億円と推測

当社シェア 約30%

# .2009年3月期決算概況

# 2009年3月期決算ポイント 1

- 売上高：17,250百万円（前期比 - 1.5%）
  - 家庭用ガス警報器：8,169百万円（同 + 1.4%）
  - 工業用定置式ガス検知警報器：5,116百万円（同 - 8.1%）
  - 業務用携帯型ガス検知器：3,699百万円（同 + 2.2%）
  - その他：265百万円（同 - 3.8%）
  
- 営業利益：1,445百万円（前年同期比 - 10.4%）
  - 経常利益：1,499百万円（同 - 10.8%）
  - 純利益：885百万円（同 - 9.3%）

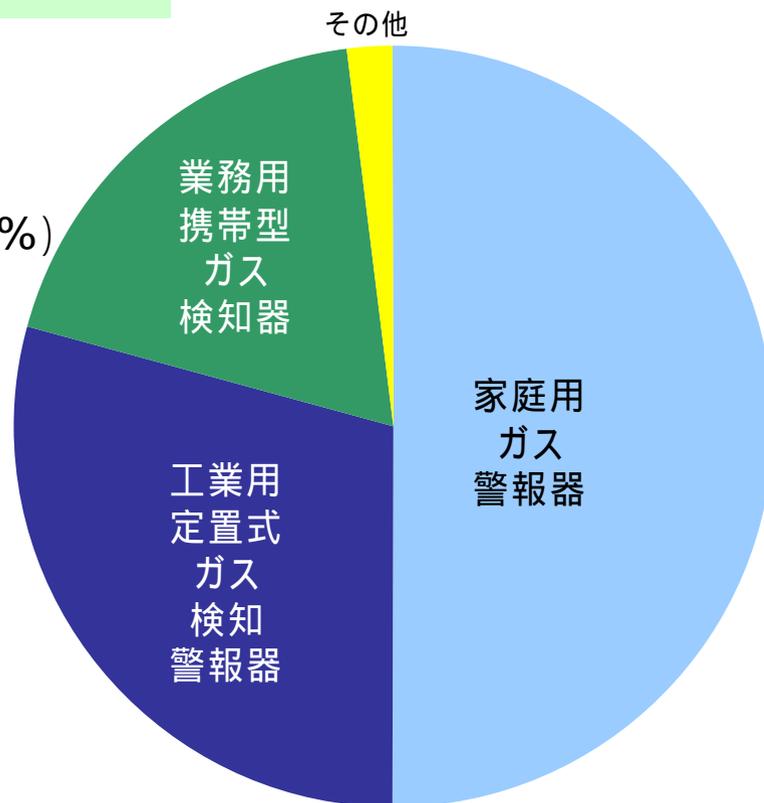
# 2009年3月期決算概要

	2008年3月期		2009年3月期		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	17,513	100.0	17,250	100.0	263	1.5
家庭用ガス警報器	8,059	46.0	8,169	47.4	+110	+1.4
工業用定置式ガス検知警報器	5,569	31.8	5,116	29.7	453	8.1
業務用携帯型ガス検知器	3,608	20.6	3,699	21.4	+91	+2.5
その他	276	1.6	265	1.5	11	3.8
売上総利益	7,502	42.8	7,479	43.4	23	0.3
営業利益	1,613	9.2	1,445	8.4	168	10.4
経常利益	1,680	9.6	1,499	8.7	181	10.8
当期純利益	976	5.6	885	5.1	91	9.3
1株当たり当期純利益	78.97円	-	71.61円	-	-	-

# 2009年3月期決算ポイント 2

## 2009年3月期 商品別売上高構成

- 家庭用ガス警報器 47.4% (+ 1.4%)
- 工業用定置式ガス検知警報器 29.7% (- 2.1%)
- 業務用携帯型ガス検知器 21.4% (+ 0.8%)
- その他 1.5% (- 0.1%)



# 2009年3月期決算ポイント 3

- 家庭用ガス警報器は、都市ガス用ガス警報器は伸び悩んだもののLPガス用ガス警報器は前年並み、住宅用火災警報器は既存住宅への義務付けが一部エリアでスタート、また新たに業務用厨房専用CO警報器の販売開始等があり、前期比1.4%の増加
- 工業用定置式ガス検知警報器は、エネルギー業界を中心に石油ケミカルなど更新需要は堅調だったが、新規需要やエレクトロニクス・自動車業界の不況、および円高による海外への輸出減少などの影響を受け、前期比8.1%の減少
- 業務用携帯型ガス検知器は、安全衛生市場での複合型ガス検知器・温泉市場での温泉付随ガス濃度測定器、および都市ガス業界を中心にガス漏れ探知器や一酸化炭素測定器といった点検用機器が堅調で、前期比2.5%の増加
- 結果、全体の売上高は昨年度から1.5%減少の172億5千万円となり減収
- それに伴い営業利益・経常利益・純利益とも減益

# 「中期経営計画2008 - 2010」との比較

(単位:百万円)

	2008年度 (2009年3月期)計画	2008年度 (2009年3月期)実績	達成率
売上高	18,080	17,250	95.4%
家庭用	8,460	8,169	96.6%
工業用定置式	5,670	5,116	90.2%
業務用携帯型	3,570	3,699	103.6%
その他	380	266	70.0%
営業利益 ( )内は営業利益率	1,520 (8.4%)	1,445 (8.3%)	95.1%

# 損益計算書の概要(連結)

	2008年3月期		2009年3月期			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	17,513	100.0	17,250	100.0	263	工業用定置式ガス検知警報器の売上減少
売上原価	10,010	57.2	9,770	56.6	240	
売上総利益	7,502	42.8	7,479	43.4	23	
販管費	5,889	33.6	6,034	35.0	+145	
営業利益	1,613	9.2	1,445	8.4	168	
経常利益	1,680	9.6	1,499	8.7	181	
当期純利益	976	5.6	885	5.1	91	

# 貸借対照表の概要(連結)

	2008年3月期		2009年3月期			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
流動資産	16,976	73.9	17,730	75.3	+754	現金及び預金の増加 +1,298 有価証券の減少 492 売上債権の減少 451 たな卸資産の増加 +458
固定資産	6,000	26.1	5,827	24.7	173	有形固定資産及び無形固定資産 の減少 135
資産合計	22,976	100.0	23,557	100.0	+581	
流動負債	4,019	17.4	3,945	16.7	74	その他流動負債の減少 223 支払手形及び買掛金の増加+151
固定負債	878	3.8	985	4.2	107	退職給付引当金の増加 +105
負債合計	4,898	21.3	4,931	20.9	+32	
純資産合計	18,077	78.6	18,626	79.1	+549	利益剰余金の増加 +638
負債・純資産合計	22,976	100.0	23,557	100.0	+581	

# キャッシュ・フローの概要(連結)

(百万円)

	2008年3月期	2009年3月期	主な要因
営業キャッシュ・フロー	1,313	1,637	税金等調整前当期純利益 +1,473 減価償却費 +626 売上債権の減少 +451 たな卸資産の増加 458 仕入債務の増加 +151 法人税等の支払額 623
投資キャッシュ・フロー	715	616	有形固定資産の取得 505 投資有価証券の取得による支出 112
フリーキャッシュ・フロー	598	1,021	
財務キャッシュ・フロー	247	254	配当金の支払い 247 自己株式の取得による支出 6
現金及び現金同等物の増減額	348	751	
現金及び現金同等物の期末残高	7,917	8,768	

**.2010年3月期業績予想**

# 2010年3月期決算予想

- 家庭用ガス警報器は、今期後半から来期にかけて都市ガス用ガス警報器が端境期に入る。来年4月に東京都で、住宅用火災警報器の既存住宅への義務付けがスタート。業務用厨房専用CO警報器の需要が見込める。
- 工業用定置式ガス検知警報器は、上半期については厳しい状況が続き、現時点では下半期から回復基調と予想。拠点整備の効果が出てくると考えられるも不透明。海外は不況回復の予想が立てにくく、大幅な増加は見込めない。
- 業務用携帯型ガス検知器は、各業界での保安に対する取り組みは引き続きなされるものと予想され、特にガス検知器での対応が主となると予想。
- 結果、全体の売上高は7.2%増の185億円と予想。
- それに伴い営業利益・経常利益・純利益とも増益。

# 2010年3月期決算予想

	2009年3月期(実績)		2010年3月期(計画)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	17,250	100.0	18,500	100.0	+1,250	+7.2
家庭用ガス警報器	8,169	47.4	8,470	45.8	+301	+3.7
工業用定置式ガス検知警報器	5,116	29.7	5,690	30.8	+574	+11.2
業務用携帯型ガス検知器	3,699	21.4	3,980	21.5	+ 281	+ 7.6
その他	266	1.5	360	1.9	+94	+35.3
営業利益	1,445	8.3	1,560	8.4	+115	+ 8.0
経常利益	1,499	8.7	1,590	8.6	+91	+ 6.1
当期純利益	885	5.1	960	5.2	+75	+ 8.4
1株当たり当期純利益	71.61円	-	77.67円	-	-	-

# 「中期経営計画2008 - 2010」との比較

(単位:百万円)

		2009年度 (2010年3月期) 当初計画	2009年度 (2010年3月期) 今回発表予想	2010年度 (2011年3月期)
売上高		18,780	18,500	20,200
	家庭用	8,500	8,470	9,350
	工業用定置式	6,030	5,690	6,420
	業務用携帯型	3,850	3,980	3,980
	その他	400	360	450
営業利益 ( )内は営業利益率		1,560 (8.3%)	1,560 (8.4%)	1,900 (9.4%)

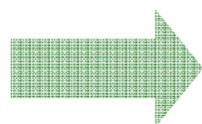
\* 2010年度計画に変更はありません

## 研究開発投資：

例年と同じく売上高比8～9%程度を投資予定

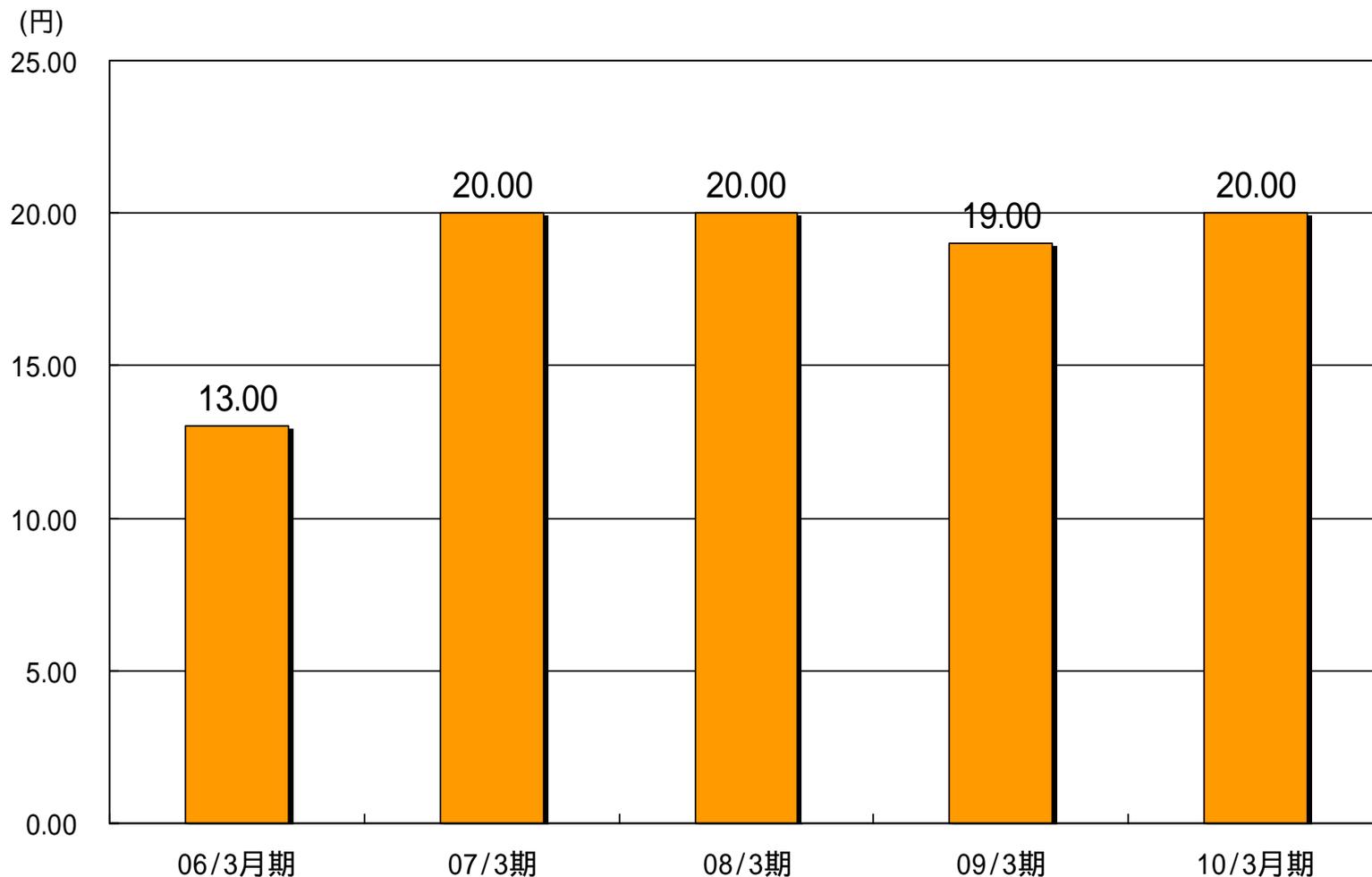
## 設備投資・減価償却計画：

中期経営計画にある3年間で50億円の実施



特別投資50%程度、通常投資50%程度

# ご参考：1株当たり配当金の推移



\* 07/3期は株式上場10周年記念配当2円を含む。

## .トピックス

- ・新たな組織体制の導入について

# 新しい組織体制のポイント

- 経営の意思決定機能の強化と、業務執行の強化とスピード化を図るため、執行役員制度を導入
- 技術開発力の融合と共有化を促進するため、従来のR & Dセンター、リビング事業部商品開発部、インダストリ事業部技術部を統合し、技術開発本部を設置
- 営業部門を再編し、東日本支社・西日本支社を設置
- 中国戦略の強化
- 経営企画室を強化

# 本資料における注意事項等

- 本資料には新コスモス電機株式会社(以下、弊社)の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。
- これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき弊社が判断した予測です。
- また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界による競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】  
新コスモス電機株式会社 総務グループ  
TEL 06-6308-3112  
URL <http://www.new-cosmos.co.jp>

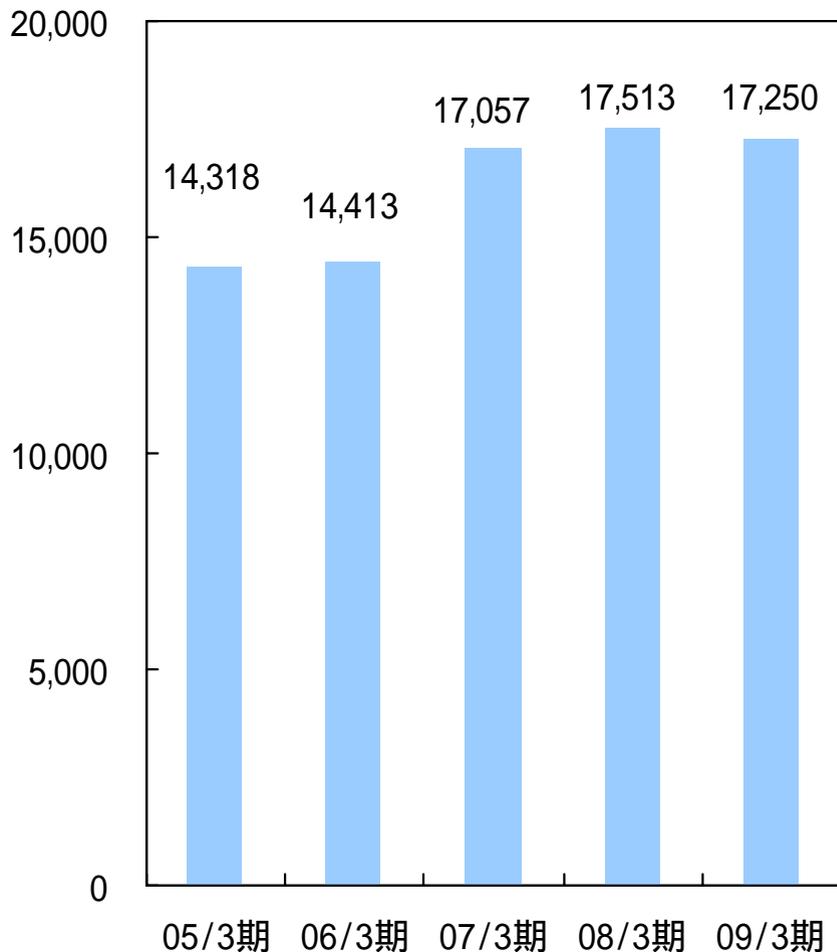
ご清聴ありがとうございました

# 参考資料.経営指標と市場動向

# 売上高・利益の推移(連結)

(百万円)

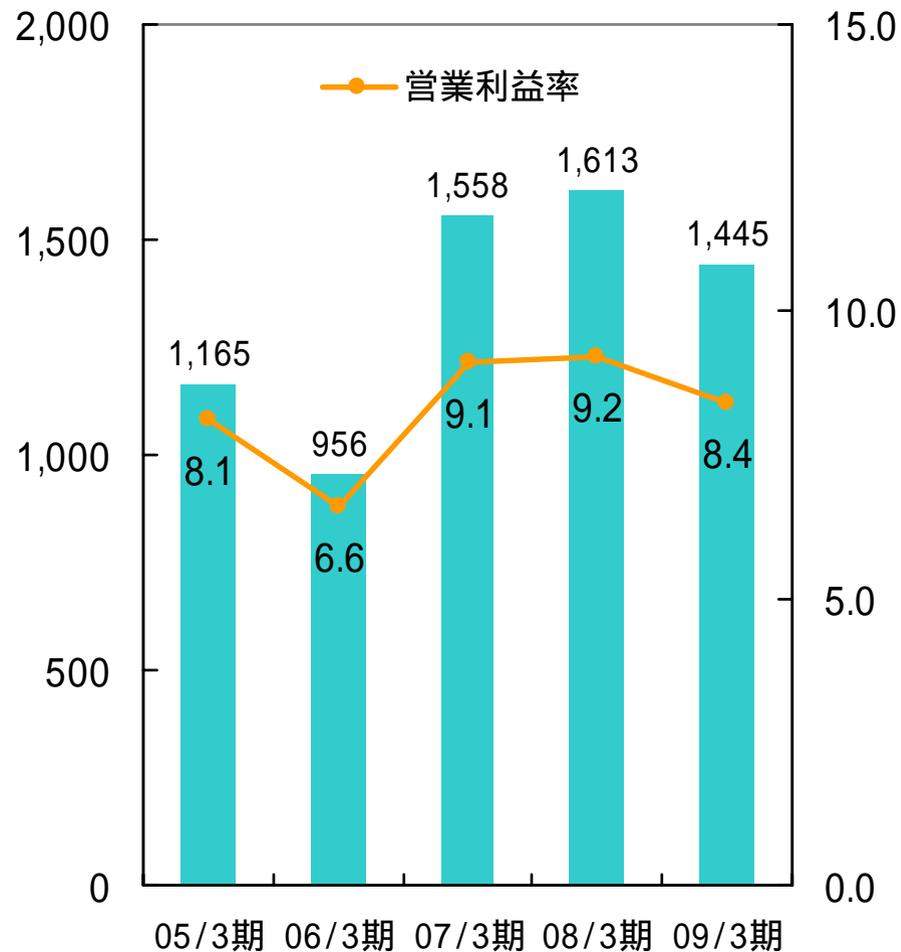
売上高



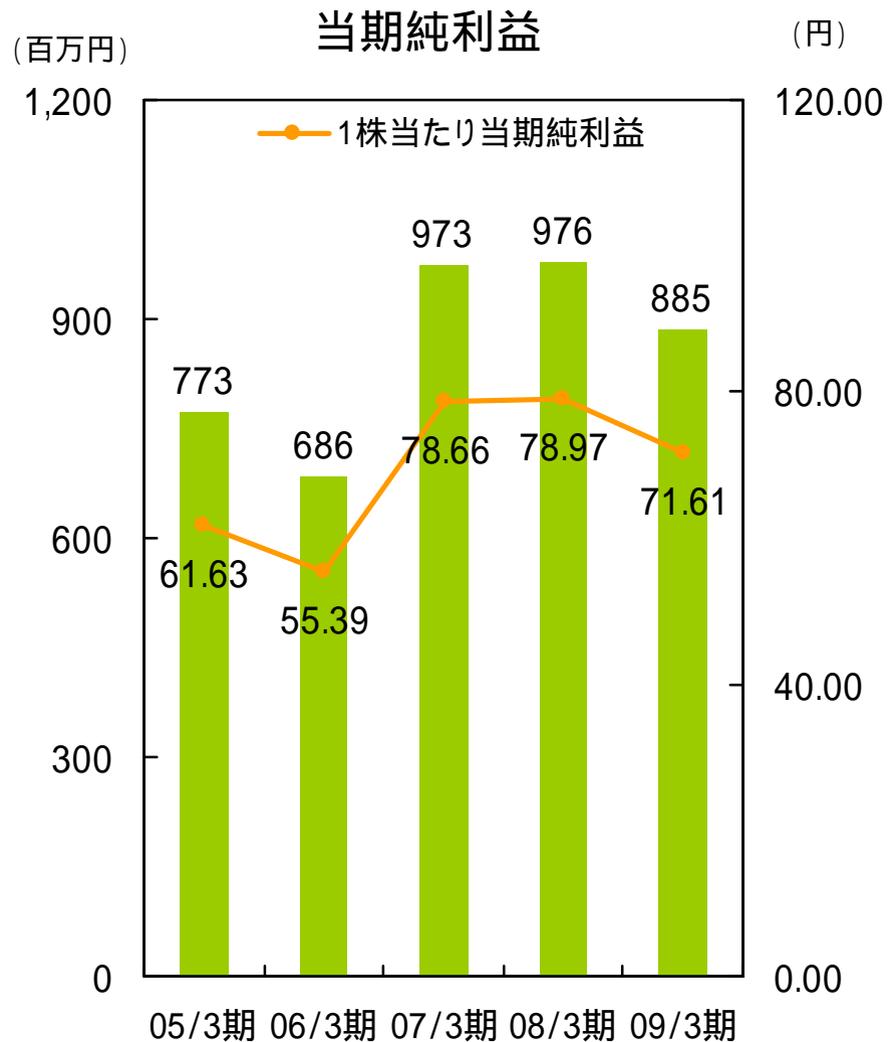
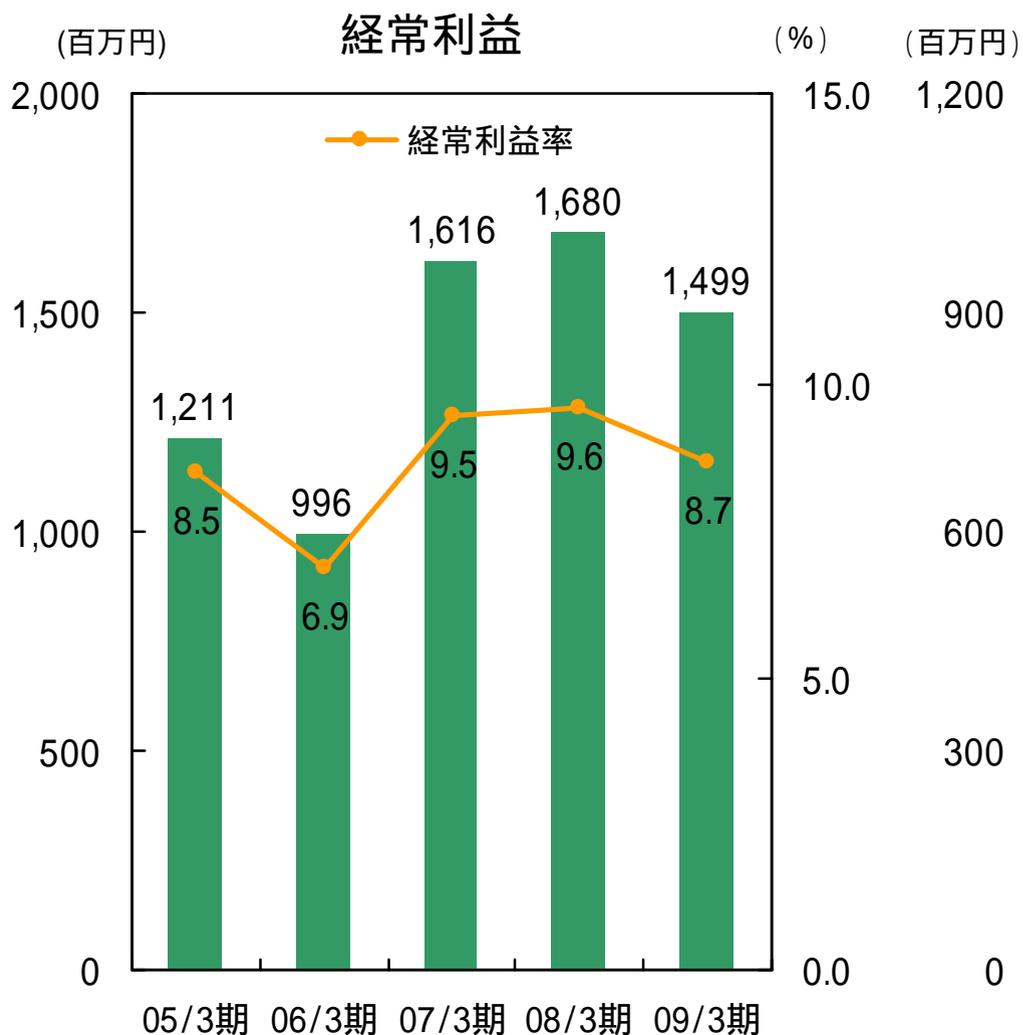
(百万円)

営業利益

(%)

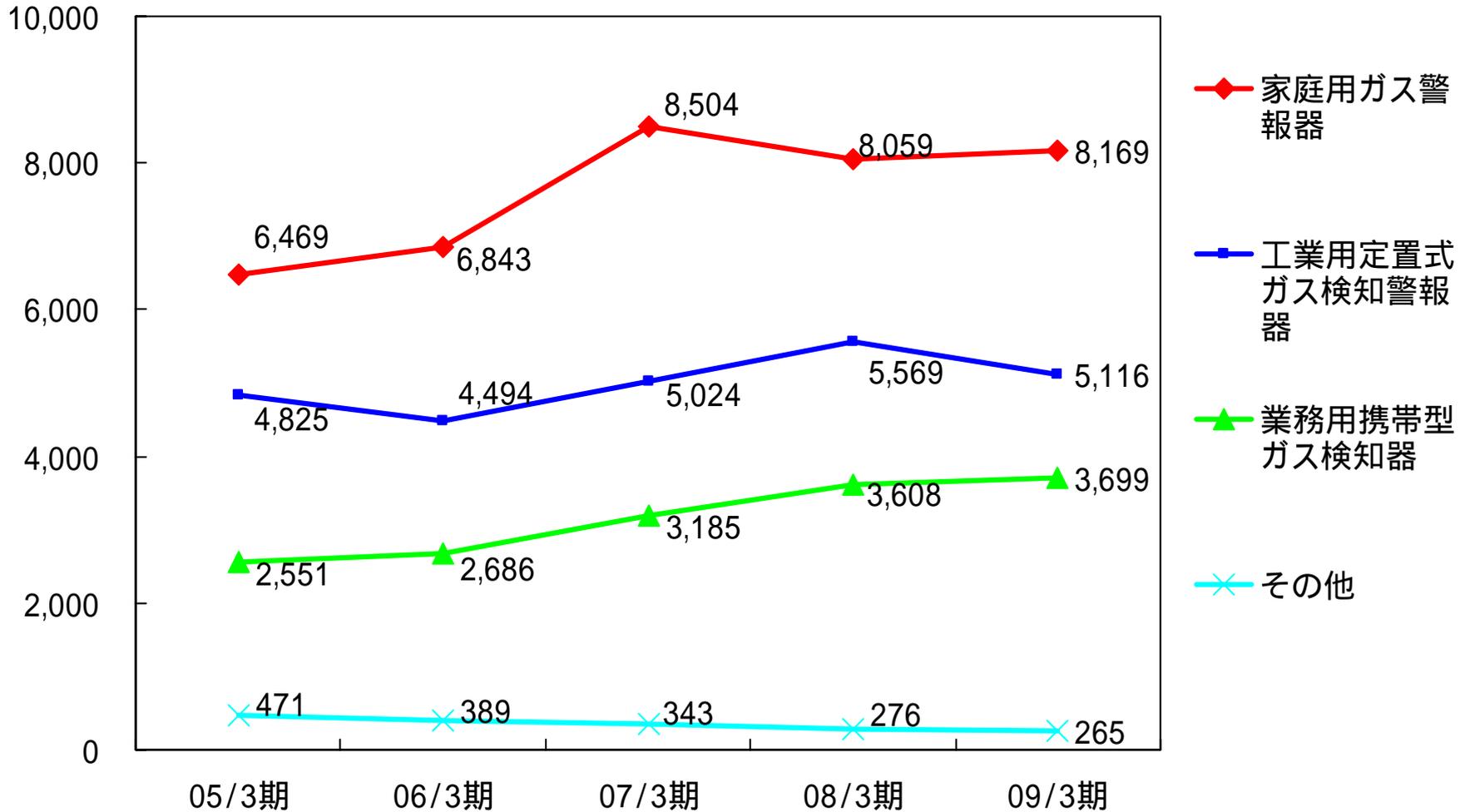


# 売上高・利益の推移(連結)



# 商品別売上高の推移(連結)

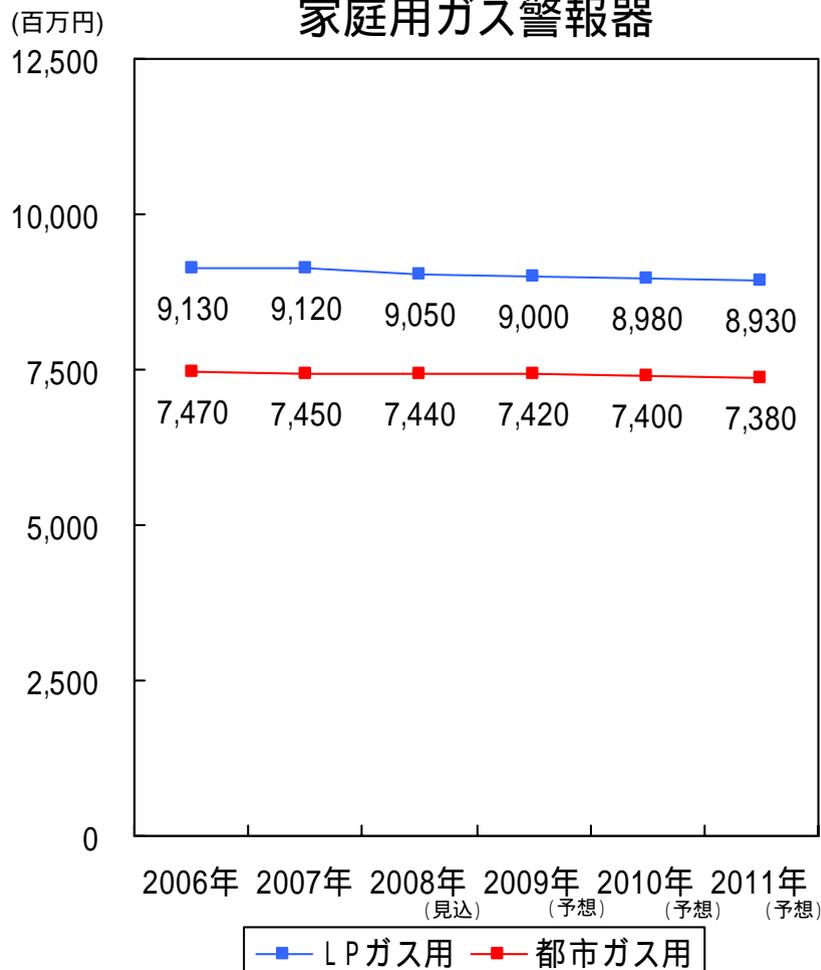
(百万円)



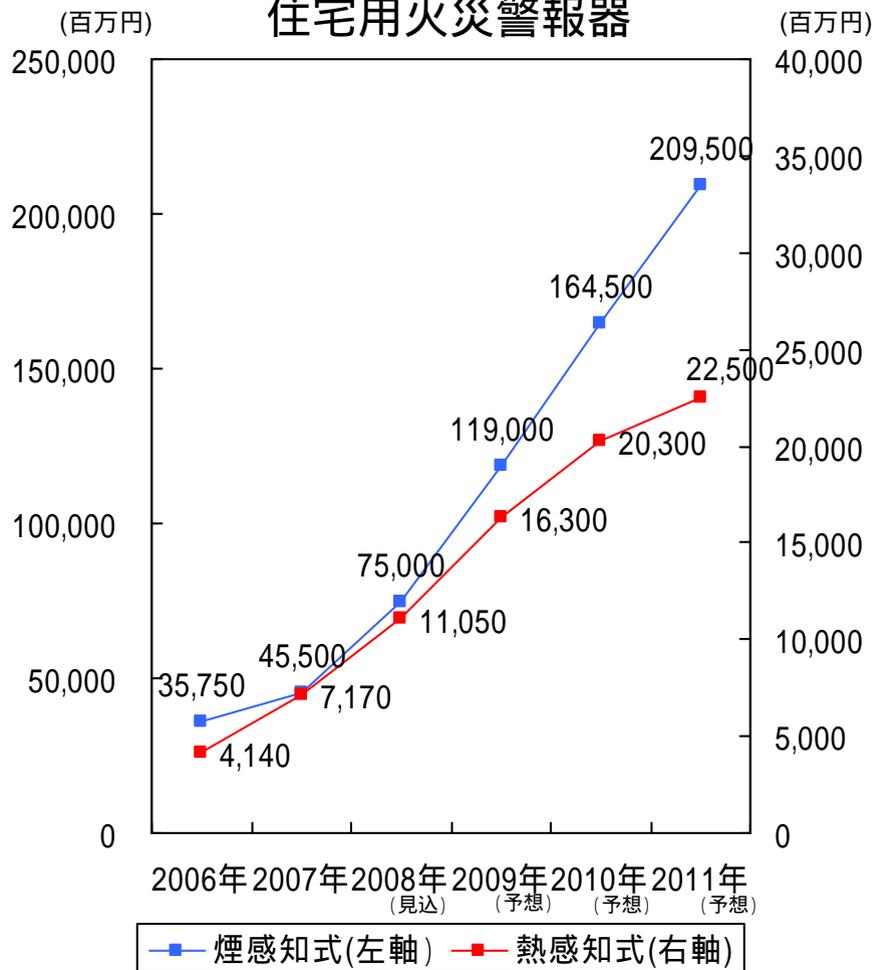
# (参考資料)

## 市場規模推移

### 家庭用ガス警報器

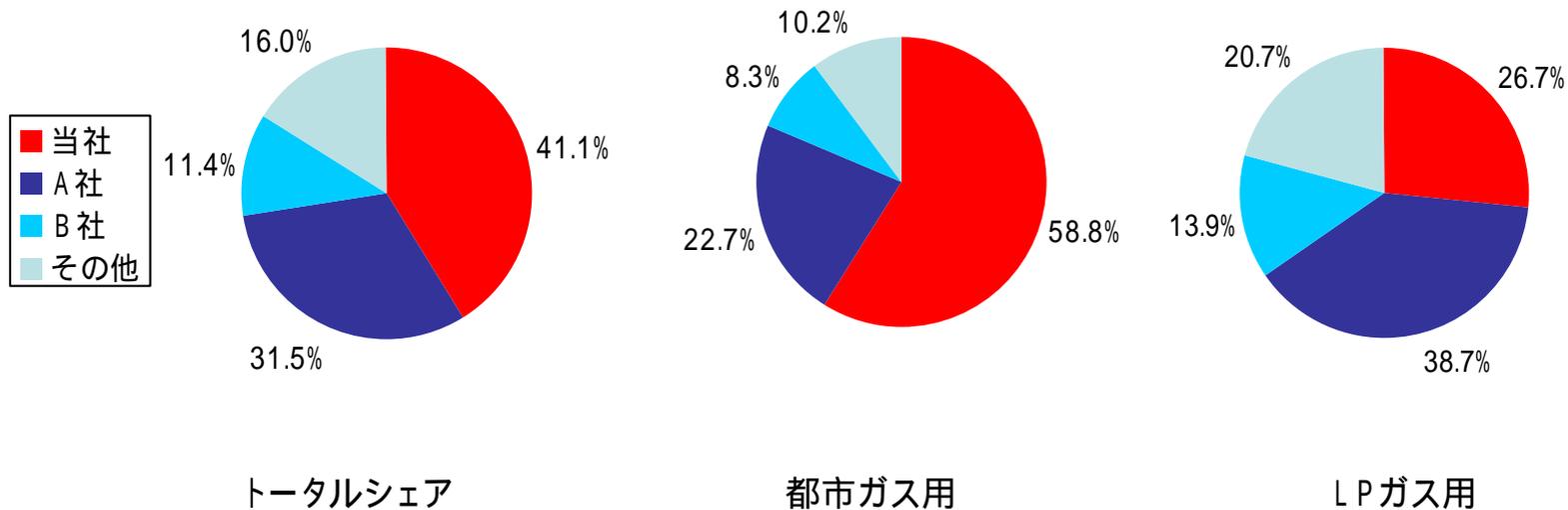


### 住宅用火災警報器



出典：富士経済「2008セキュリティ関連市場の将来展望」

# (参考資料) 家庭用ガス警報器企業別シェア



出典: 富士経済「2008セキュリティ関連市場の将来展望」